

流行ニュース：

<ソマリアにおけるコレラ>

2232 症例、死亡例 230 が報告された（1月1日-4月21日）。国際チームの駐在地域では、効果的な患者管理と適切な予防手段により症例数あたりの死亡例が少ない。しかし、ソマリアでのコレラ制圧が治安と交通機関の問題および最近の早ばつの結果、複雑かつ困難であることを留意するべきである。WHO は、コレラ特別チームを通じてコレラ制圧調整活動を続けている。

<コソボにおける野兔病 最新情報>

公衆衛生院(IPH)により野兔病感染の疑いが 699 例報告され、そのうち 56 例が確定診断された。自治体の大部分が症例を報告しており、野兔病は広範囲に蔓延している。IPH との共同国際チームはさらに患者を発見し疫学的調査を行っている。

今週の話題：

<メジナ虫症の国際監視体制 概要 1999>

1999 年現在、メジナ虫症の伝播はアフリカ 13 ヶ国にだけ存在している。他地域の伝播状況は以下の通り：アジア：現在、メジナ虫症は存在しない。インド：2000 年 2 月に患者のいないことが認定された。イエメン：報告数 0（1997 年以来）アフリカ：ケニア（1994 年）、カメルーンとセネガル（1997 年）、チャド（1998 年）において伝播がみられなくなった。（カメルーンとケニアでは近隣国からの輸入感染症例の報告がみられる）

1999 年に世界中で報告されたメジナ虫症患者の総数は、昨年より増加している（表 1）。国別で感染者の多い順から、スーダン：66097 例、ナイジェリア：13237 例、ガーナ：9027 例となっている。

第 5 回メジナ虫症根絶計画監督者会議が 2000 年 3 月に Ouagadougou で WHO によって組織され、各国が 1999 年度の報告、2000 年度予算報告等を行った。また、データ管理者のためのトレーニングセッションも行われた。第 4 回国際メジナ虫症根絶認定委員会（ICCDE）（2000 年 2 月 15 - 17 日）では、55 ヶ国または領域のうち 42 ヶ国は認定基準を満たして非流行地として承認され、非流行認定国は 151 カ国となった。

* 編集ノート：全ての流行国において 2000 年 12 月までにメジナ虫症の伝播が止むわけではないが、過去の 10 年でめざましい成果をあげた（図 1）。13 の流行国のうち、7 カ国は 2000 年 12 月までに伝播終焉を達成できる見込みである。ブルキナ・ファソ、ガーナ、ニジェール、トーゴが 2、3 年以内に終焉を達成するためには、相当の努力が要求されるであろう。ガーナ：患者数の大幅な増加は本意であり、解決しなければならない問題をいくつか残している。ナイジェリア：引き続き 2000 年にも大幅な感染数減少を達成できる、と見込んでよいだろう。スーダン：北部では排除寸前であるが南部では内戦のため、排除に向けての進展は困難。報告されていない感染地域も南部には多く、実際の感染数はかなり多い模様。コンゴ共和国：中央アフリカ共和国との国境地域の感染状況を調査すべきである。

表 1：1999 年の患者総数は 96293 例であった。1998 年に報告された 78557 例と比較すると 23%の増加である。しかし 1999 年では 66097 例がスーダンから報告され、同国では 1998 年と比較して 38%増加した。スーダン以外の国では、ガーナが 65%の増加しているにもかかわらず、全症例は 1%減少している。（次ページ参照）

図 1：報告された全症例数は 1989 年当時の 892055 例から 1999 年の 96293 例へと 10 年間で 89.2%減少している。（WER 参照）

流行ニュースの続報：

<インフルエンザ>

アルゼンチン(2000 年 4 月 15 日)¹：11 月以来、インフルエンザ A/B 型ウイルスが確認されている。いくつかの A 型ウイルスは A(H1N1)であり、A/バイエルン/7/95(H1N1)と類似。B 型は B/北京/184/93 と類似している。

南アフリカ(2000 年 4 月 25 日)²：4 月第 2 週より主として A(H1N1)型インフルエンザウイルス(ニューカレドニア/20/99 に類似)が散発的に発生。

その他の報告：4 月第 1 週～3 週中、インフルエンザの散発的な発生が以下の国で起きた。オーストラリア・アメリカ合衆国・イタリア・カナダ³・デンマーク⁴・フィンランド・ノルウェイ⁵・フランス⁶・ラトビア⁷。

参照：¹No.44, 1999, p.376、²No.14, 2000, p.116、³No.3, 2000, p.25-28、⁴No.8, 2000, p.68、⁵No.13, 2000, p.108、⁶No.15, 2000, p.124、⁷No.6, 2000, p.52

（内藤泰男、山口三千夫、小西英二）

表1: メジナ虫症月間症例数報告、1999

報告症例数、1999

国	1998年度 症例数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	分離された 症例
ベナン共和国	695	89	27	15	10	12	3	6	7	10	91	128	94	492	86
ブルキナ・フアソ	2 227	1	5	65	74	338	657	462	313	204	18	40	7	2 184	46
カメルーン共和国	23	1	0	0	0	1	1	3	2	0	0	0	0	8	100
中央アフリカ共和国	34	4	3	6	1	1	2	0	0	0	1	5	3	26	46
チャド共和国	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	100
象牙海岸共和国	1 414	55	44	39	45	54	67	44	22	20	29	35	22	476	75
エチオピア共和国	366	0	0	5	15	42	68	58	40	13	1	3	4	249	96
ガーナ共和国	5 473	1 140	1 139	1 000	771	650	412	214	83	131	501	1 115	1 871	9 027	61
ケニア共和国	7	1	1	100
マリ共和国	650	2	2	3	2	14	72	89	71	64	62	20	9	410	64
モーリタニア共和国	379	0	0	0	2	0	2	37	70	91	31	12	10	255	44
ニジェール共和国	2 700	2	3	2	6	45	300	480	486	332	157	63	44	1 920	48
ナイジェリア共和国	13 420	1 372	1 435	1 175	1 112	1 437	1 502	1 566	976	536	506	780	840	13 237	64
スーダン共和国	47 977	2 894	3 290	2 946	3 189	6 567	9 321	9 848	9 867	8 304	4 345	3 601	1 925	66 097	51
トーゴ共和国	2 128	102	84	32	35	71	73	101	122	148	334	330	157	1 589	61
ウガンダ共和国	1 061	6	7	7	21	70	102	39	32	16	10	8	3	321	93
計	78 557	5 668	6 039	5 295	5 283	9 302	12 582	12 947	12 093	9 869	6 086	6 140	4 989	96 293	54